

単 元

年 組 番

2年「たし算とひき算のひっ算(1)」

氏名

たし算のひっ算

数をたてにならべて計算するしかたを **ひっ算** といいます。

34 + 12 (くり上がりのないひっ算)

<計算のしかた>

- ① くらいを
そろえてかく。

$$\begin{array}{r} 34 \\ + 12 \\ \hline \end{array}$$

- ② 一のくらいを
たす。

$$\begin{array}{r} 34 \\ + 12 \\ \hline 6 \end{array}$$

- ③ 十のくらいをたす。

$$\begin{array}{r} 34 \\ + 12 \\ \hline 46 \end{array}$$

34 + 28 (くり上がりのあるひっ算)

<計算のしかた>

- ① くらいを
そろえてかく。

$$\begin{array}{r} 34 \\ + 28 \\ \hline \end{array}$$

- ② 一のくらいを
たす。
十のくらいに
1くり上げる。

$$\begin{array}{r} 1 \\ 34 \\ + 28 \\ \hline 2 \end{array}$$

- ③ 十のくらいを
たす。
くり上げた**1**も
たす。

$$\begin{array}{r} 1 \\ 34 \\ + 28 \\ \hline 62 \end{array}$$

こたえのたしかめ

たし算では、たされる数と たす数を入れかえても こたえは同じです。

このことをつかって、こたえのたしかめをすることができます。

$$\begin{array}{r} 55 \\ + 27 \\ \hline 82 \end{array} \quad \begin{array}{r} 27 \\ + 55 \\ \hline 82 \end{array}$$

★ 46 + 14, 8 + 26を ひっ算で してみましょう。

ひっ算

$$\begin{array}{r} 46 \\ + 14 \\ \hline 60 \end{array}$$

ひっ算

$$\begin{array}{r} 8 \\ + 26 \\ \hline 34 \end{array}$$



一のくらい、十のくらいとそれぞれのくらいで たし算をすれば いいのですね。

そうですね。でも、一のくらいを計算して 10をこえると 十のくらいに1くり上げることを わすれないように しないと いけませんね!



単 元

年 組 番

2年「たし算とひき算のひっ算(1)」

氏名

ひき算のひっ算

36 - 24 (くり下がりのないひっ算)

<計算のしかた>

① くらいを
そろえてかく。

$$\begin{array}{r} 36 \\ - 24 \\ \hline \end{array}$$

② 一のくらいを
ひく。

$$\begin{array}{r} 36 \\ - 24 \\ \hline 2 \end{array}$$

③ 十のくらいをひく。

$$\begin{array}{r} 36 \\ - 24 \\ \hline 12 \end{array}$$

53 - 26 (くり下がりのあるひっ算)

<計算のしかた>

① くらいを
そろえてかく。

$$\begin{array}{r} 53 \\ - 26 \\ \hline \end{array}$$

② 一のくらいを
ひく。
十のくらいから
1くり下げて

$$\begin{array}{r} 4 \cancel{5} 3 \\ - 26 \\ \hline 27 \end{array}$$

③ 十のくらいを
ひく。
1くり下げたので
4 - 2 = 2

$$\begin{array}{r} 4 \cancel{5} 3 \\ - 26 \\ \hline 27 \end{array}$$

こたえのたしかめ

ひき算では、ひく数とこたえをたすと
ひかれる数になります。

このことをつかうと、ひき算のこたえは
たし算でたしかめることができます。

$$\begin{array}{r} 81 \\ - 36 \\ \hline 45 \end{array} \Rightarrow \begin{array}{r} 81 \\ - 36 \\ + 45 \\ \hline 81 \end{array}$$

★ 36 - 28, 53 - 7をひっ算でしてみましょう。

ひっ算

$$\begin{array}{r} 36 \\ - 28 \\ \hline 8 \end{array}$$

ひっ算

$$\begin{array}{r} 53 \\ - 7 \\ \hline 46 \end{array}$$



一のくらい、十のくらいと
それぞれのくらいでひき算
をすればいいですね。

そうですね。でも、一のく
らいがひけないときは十の
くらいから1くり下げること
をわすれないようにしな
いといけませんね!



単元	年組番	19問
2年「たし算とひき算のひっ算(1)」	氏名	

たし算

1 たし算をしましょう。(くり上がりなし)

(1) $\begin{array}{r} 73 \\ + 14 \\ \hline 87 \end{array}$	(2) $\begin{array}{r} 35 \\ + 64 \\ \hline 99 \end{array}$	(3) $\begin{array}{r} 52 \\ + 21 \\ \hline 73 \end{array}$	(4) $\begin{array}{r} 28 \\ + 30 \\ \hline 58 \end{array}$
(5) $\begin{array}{r} 85 \\ + 4 \\ \hline 89 \end{array}$	(6) $\begin{array}{r} 62 \\ + 10 \\ \hline 72 \end{array}$	(7) $\begin{array}{r} 42 \\ + 36 \\ \hline 78 \end{array}$	(8) $\begin{array}{r} 30 \\ + 9 \\ \hline 39 \end{array}$

2 たし算をしましょう。(くり上がりあり)

(1) $\begin{array}{r} 16 \\ + 65 \\ \hline 81 \end{array}$	(2) $\begin{array}{r} 49 \\ + 34 \\ \hline 83 \end{array}$	(3) $\begin{array}{r} 23 \\ + 69 \\ \hline 92 \end{array}$	(4) $\begin{array}{r} 68 \\ + 28 \\ \hline 96 \end{array}$
(5) $\begin{array}{r} 38 \\ + 32 \\ \hline 70 \end{array}$	(6) $\begin{array}{r} 55 \\ + 19 \\ \hline 74 \end{array}$	(7) $\begin{array}{r} 8 \\ + 35 \\ \hline 43 \end{array}$	(8) $\begin{array}{r} 75 \\ + 6 \\ \hline 81 \end{array}$

3 つぎの計算の 答えをたしかめるしきをかき、ひっ算で たしかめましょう。

答えが正しいか正しくないかの どちらかに 丸を つけましょう。

$64 + 15 = 79$

・たしかめのしき

・こたえは (・)

ひっ算

$$\begin{array}{r} 15 \\ + 64 \\ \hline 79 \end{array}$$

単元	年組番	19問
2年「たし算とひき算のひっ算(1)」	氏名	

ひき算

1 ひき算をしましょう。(くり下がりがなし)

(1) $\begin{array}{r} 35 \\ - 24 \\ \hline 11 \end{array}$	(2) $\begin{array}{r} 64 \\ - 22 \\ \hline 42 \end{array}$	(3) $\begin{array}{r} 78 \\ - 51 \\ \hline 27 \end{array}$	(4) $\begin{array}{r} 29 \\ - 13 \\ \hline 16 \end{array}$
(5) $\begin{array}{r} 87 \\ - 46 \\ \hline 41 \end{array}$	(6) $\begin{array}{r} 55 \\ - \quad 5 \\ \hline 50 \end{array}$	(7) $\begin{array}{r} 28 \\ - 21 \\ \hline 7 \end{array}$	(8) $\begin{array}{r} 47 \\ - \quad 3 \\ \hline 44 \end{array}$

2 ひき算をしましょう。(くり下がりがあり)

(1) $\begin{array}{r} 63 \\ - 26 \\ \hline 37 \end{array}$	(2) $\begin{array}{r} 52 \\ - 14 \\ \hline 38 \end{array}$	(3) $\begin{array}{r} 35 \\ - 27 \\ \hline 8 \end{array}$	(4) $\begin{array}{r} 80 \\ - 25 \\ \hline 55 \end{array}$
(5) $\begin{array}{r} 92 \\ - 87 \\ \hline 5 \end{array}$	(6) $\begin{array}{r} 70 \\ - 63 \\ \hline 7 \end{array}$	(7) $\begin{array}{r} 43 \\ - \quad 9 \\ \hline 34 \end{array}$	(8) $\begin{array}{r} 90 \\ - \quad 8 \\ \hline 82 \end{array}$

3 つぎの計算の 答えをたしかめるしきをかき、ひっ算で たしかめましょう。

答えが正しいか正しくないかの どちらかに 丸をつけましょう。

$34 - 18 = 15$

- たしかめのしき $18 + 15$
- こたえは (正しい ・ $正しくない$)

ひっ算

$$\begin{array}{r} 18 \\ + 15 \\ \hline 33 \end{array}$$